

平成 29 年 度

総 会 資 料

と き 平成 29 年 7 月 22 日 (土) 15:30~

と ころ 岡山市中区浜 2-3-12

岡 山 プ ラ ザ ホ テ ル

TEL (086)272-1201

東京農業大学校友会岡山県支部

総 会 次 第

1. 開会 15:30

2. 支部長あいさつ

3. 来賓あいさつ

4. 議題

(1)平成28年度事業報告について

(2)平成28年度歳入・歳出決算について

(3)平成29年度事業計画（案）について

(4)平成29年度歳入・歳出予算（案）について

(5)役員改選について

(6)その他

5. 講演・講話

演題「工芸菓子の魅力」

講師 (株)源 吉兆庵 商品開発部 工芸室

テクニカルリーダー 一級菓子製造技能士

祇園 公子 氏 (昭和58年農芸化学科 卒)

6. 記念写真撮影（集合写真）

7. 懇親会

17:00

ご来賓

東京農業大学校友会副会長（元副学長）

小泉 幸道（昭和48年醸造学科 卒）

東京農業大学生物産業学部アクアバイオ学科教授

塩本 明弘（昭和62年北海道大学水産学研究科

博士後期課程修了）

東京農業大学農学部畜産学科教授

野村 こう (平成3年東京農業大学農学研究科
博士後期課程修了)

東京農業大学応用生物科学部栄養科学科教授

川野 因 (昭和57年徳島大学栄養学研究科
博士後期課程修了)

東京農業大学地域環境科学部森林総合学科教授

山崎 晃司 (東京農工大学農学部 卒)

東京農業大学国際食料情報学部国際バイオビジネス学科教授

畑中 勝守 (平成5年中央大学理工学研究科
博士後期課程修了)

東京農業大学事務職員 大学改革推進室

清水 正樹 (平成16年東京農業大学醸造科学科 卒)

議 題(1)

平成28年度事業報告について

日 時	会 議	場 所	出 席 者
28.4.21(木)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ前夜祭	岡山ロイヤルホテル	9人
28.4.22(金)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ岡山大会	岡山県たけべの森ゴルフ倶楽部	7人
28.5.7(土)	岡山県支部役員会・監査	ピュアリティまきび	7人
28.5.20(金)	校友会総会	農大世田谷キャンパス	2人
28.5.21(土)	農大125周年記念式典	農大世田谷キャンパス	2人
28.6.25(土)	岡山県支部役員会	サンピーチ岡山	8人
28.7.2(土)	全国教職員部会連絡協議会総会	農大世田谷キャンパス	2人
28.8.11(木)	地域後継者推薦委員会	ピュアリティまきび	8人
28.8.27(土)	岡山県支部総会	アパホテル倉敷	43人
28.9.23(金)	東京農業大学校友世界大会2016inJAPAN	農大世田谷キャンパス	2人
28.11.19(土)	中国四国ブロック会議	ピュアリティまきび	9人
29.1.30(土)	岡山県支部備中分会	天満屋倉敷店「又来軒」	15人
29.2.17(金)	全国支部長会議	農大世田谷キャンパス	1人
29.2.25(土)	岡山県支部教職員部会	ピュアリティまきび	11人

議題 (2)

平成28年度歳入・歳出決算について

(歳入の部)

単位:円

費目	予算額	決算額	備考
繰越金	99,580	99,580	前年度繰越金
年会費	390,000	336,000	@3,000円×112人
総会費	330,000	275,000	@7,000円×38人 @3,000円×3人
交付金	190,000	161,800	支部交付金30,000円、総会助成金60,000円 就職基礎分配金40,000円、教職員部会助成金30,000円 募金活動費1,800円
雑収入	10,420	20,000	総会出席:農大本部10,000円、校友会本部10,000円
合計	1,020,000	892,380	

(歳出の部)

単位:円

費目	予算額	決算額	備考
事務費	210,000	96,551	会費振込手数料、ハガキ・封筒代 総会資料印刷、総会案内送付等
総会費	366,412	366,412	会場費及び懇親会費等 分会等助成金より16,412円流用
分会等助成金	183,588	80,000	@40,000円×1分会(備中分会) 教職員部会40,000円 総会費へ16,412円流用
役員会費	170,000	99,431	役員会会場費21,265円 地域後継者入学推薦委員会24,166円 中国四国ブロック会議 会費@6千×9人=54,000円
交通費	5,000	0	
慶弔費	27,648	27,648	弔電、生花代等 雑費より7,648円流用
雑費	12,352	0	慶弔費へ7,648円流用
予備費	45,000	11,518	中国四国ブロック会議へ繰出金
合計	1,020,000	681,560	

歳入総額 892,380
 歳出総額 681,560
 差引残高 210,820 (次年度繰越金)

上記のとおり決算致します。

平成 29 年 3 月 31 日

東京農業大学校友会岡山県支部

支部長 赤澤 猛

〔参考資料〕 平成28年度中国四国ブロック会議 決算書

(歳入の部)

単位:円

費目	決算額	備考
繰越金	20,310	前回(岡山担当)繰越金
会費	182,000	他県出席者 @6,000円×18人=108,000円 岡山県出席者 @6,000円×9人=54,000円 (岡山県出席者分は、岡山県支部会計より対応) 校友会本部 @10,000円×2人=20,000円
助成金	90,000	校友会本部よりブロック会議助成金
繰入金	11,518	岡山県支部会計より繰入金
合計	303,828	

(歳出の部)

単位:円

費目	予算額	決算額
事務費	9,687	資料作成費
役員会費	5,076	9月28日、11月13日打合せ(ピュアリティまきび)
会場費	82,609	11月19日 ピュアリティまきび
懇親会費	179,800	@6,200円×29人=179,800円
雑費	26,656	大根 @180円×54本=5,400円 お土産 4,628円×2人=9,256円 二次会費用 12,000円
合計	303,828	

歳入総額 303,828

歳出総額 303,828

差引残高 0

上記のとおり決算致します。

平成29年3月31日

東京農業大学校友会岡山県支部

支部長 赤澤 猛

監 査 報 告 書

平成28年度東京農業大学校友会岡山県支部歳入歳出決算について、

監査の結果、正当であることを認めます。

平成29年4月29日

東京農業大学校友会岡山県支部
支部長 赤 澤 猛 様

監 事 広 瀬 洋 一
山 部 慎 一
祇 園 公 子

議 題 (3)

平成29年度事業計画(案)について

日 時	会 議	場 所	出席者 参加者
29.4.20(木)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ前夜祭	出雲ロイヤルホテル	4 人
29.4.21(金)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ島根大会	いずも大社ゴルフ倶楽部	4 人
29.4.29(土)	岡山県支部役員会	ピュアリティまきび	11 人
29.5.19(金)	校友会総会	農大厚木キャンパス	1 人
29.7.21(金)	校友会・大学来賓歓迎会	岡山プラザホテル	
29.7.22(土)	教育後援会地方懇談会	岡山プラザホテル	
29.7.22(土)	岡山県支部総会	岡山プラザホテル	
29.8.	地域後継者推薦委員会		
29.11.	中国四国ブロック会議	高知県	
随 時	各分会・部会(備前・備中・美作・教職員・女性部会)		
30.2.	全国支部長会議		

議 題 (4)

平成29年度歳入・歳出予算(案)について

(歳入の部)

単位:円

費 目	前年度予算額	今年度予算額	備 考
繰 越 金	99,580	210,820	前年度繰越金
年 会 費	390,000	390,000	@3,000円×130 人
総 会 費	330,000	330,000	@7,000円×45人 @3,000円×5人
交 付 金	190,000	190,000	支部交付金 30千円、総会助成金 60千円 就職基礎配分金 40千円 教職員部会助成金 30千円、女性部会助成金 30千円
雑 収 入	10,420	9,180	預金利息等
合 計	1,020,000	1,130,000	

(歳出の部)

単位:円

費 目	前年度予算額	今年度予算額	備 考
事 務 費	210,000	210,000	会費振込手数料、ハガキ・封筒代 総会資料印刷、総会案内送付等
総 会 費	366,412	400,000	会場費 等
分会等助成金	183,588	200,000	@40千円×3分会(備前・備中・美作) 教職員部会40千円、女子部会40千円
役 員 会 費	170,000	200,000	役員会・地域後継者入学推薦委員会会場費 教育後援会地方懇談会 等
交 通 費	5,000	15,000	中国四国ブロック会議(高知県)等
慶 弔 費	27,648	40,000	
雑 費	12,352	20,000	
予 備 費	45,000	45,000	
合 計	1,020,000	1,130,000	

※本予算は、各費目を通じて流用することができるものとする。

東京農業大学校友会岡山県支部会則

(名 称)

第1条 本会は「東京農業大学校友会岡山県支部」という。

(目 的)

第2条 本会は支部会員の連絡を密にし、会員相互の親睦をはかると共に母校の発展に寄与することを目的とする。

(事 務 所)

第3条 本会の事務所は倉敷市玉島中央町1-6-40におく。

(事 業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 会員の集会および会議に関すること。
- (2) 支部会員の名簿および情報の収集に関すること。
- (3) 本部及び他県支部並びに在校生との連絡調整に関すること。
- (4) その他必要な事項に関すること。

(会 員)

第5条 本会は校友会会員のうち、岡山県内に居住するものをもって構成する。

(役 員)

第6条 本会の円滑な運営をはかるため、次の役員をおく。

- (1) 支部長 1名
- (2) 副支部長 3名
- (3) 幹事長 1名
- (4) 会計幹事 1名
- (5) 幹 事 若干名
- (6) 監 事 3名

(役員を選出)

第7条 本会の役員は総会において選出し、支部長、副支部長は役員の互選による。幹事長、会計幹事、監事は支部長が指名する。

(役員職務)

第8条 支部長は本会を代表し、会務を総括する。

2. 副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代理する。
3. 幹事長は、幹事を代表し、校友会本部並びに会員との連絡調整に当る。
4. 会計幹事は、会計事務を担当する。
5. 監事は事業ならびに会計を監査する。
6. 幹事は支部長の命を受け、重要事項を審議すると共にあらゆる会務を掌理する。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とする。但し、再選を妨げない。

2. 補欠の役員任期は、前任者の残任期間とする。
3. 役員は任期が満了しても、後任者が就任するまでは引き続きその職務をおこなうものとする。

(会 議)

第10条 総会は年1回開催する。但し、支部長が必要と認めた時は臨時に開催することができる。

(総 会)

第11条 総会は次の事項を議決する。

- (1) 事業計画並びに事業報告に関すること。
- (2) 会則の変更および役員改選に関すること。
- (3) 会費の徴収および決算に関すること。
- (4) その他、特に必要と認める事項。

(地区別会議)

第12条 本会は下記の分・部会をおく。

備前地区分会 備中地区分会 美作地区分会 教職員部会 女性部会

2. 各地区分・部会に役員をおくことができる。
3. 各地区分会長は、各地区選出の副支部長が兼務するものとする。
4. 部会長は、部会員の互選とする。

(顧問)

第13条 本会に顧問をおくことができる。

顧問は総会において推挙する。

第14条 本会に相談役をおく。

相談役は前支部長が就任する。

(会計)

第15条 本会の経費は、会費・寄付金 その他でまかなう。

第16条 会費の額は、年3,000円とする。

(年度)

第17条 本会の年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附 則

- 1.この会則は、昭和51年10月16日より施行する。
- 2.この会則は、昭和59年8月3日より施行する。
- 3.この会則は、昭和60年7月27日より施行する。
- 4.この会則は、平成3年7月20日より施行する。
- 5.この会則は、平成4年8月1日より施行する。
- 6.この会則は、平成7年8月19日より施行する。
- 7.この会則は、平成11年7月17日より施行する。
- 8.この会則は、平成19年8月25日より施行する。
- 9.この会則は、平成21年4月1日より施行する。
- 10.この会則は、平成23年7月16日より施行する。
- 11.この会則は、平成25年7月14日より施行する。

校友会岡山県支部慶弔に関する内規

会員相互の慶弔は下記による

- ①会員の結婚した場合 祝電
- ②会員の死亡した場合 弔電
(ただし必要によっては支部三役協議して不祝儀等決めることができる)
- ③会員の国、県またはこれと同等の団体からの表彰を受けた場合 祝電
- ④その他必要事項については支部三役協議して決定することができる
- ⑤会員は上記に該当する者が判明した場合は、支部長又は幹事長に連絡すること
平成6年8月20日から施行する

東京農業大学学歌

尾上 紫舟 作詞

山田 耕作 作曲

1. 常盤の松風 みどりに吹きて
木草の色さへ 蒔けき丘辺
厚きみ恵み いただきつつも
基礎(いしずえ)かたし われらが学舎
2. ここにし集える 千数(ちかず)の学徒
湧き立つ意気もて 真理を探り
土の文化を 進めんものと
つとめて息まず 朝より宵に
3. 科学の力に 自然を服し
尽きせぬ富源を 四方にひらき
永遠(とわ)に現ぜん 祖国の栄えを
重くも大し われらが使命

青山ひとり

市山 正輝 作詞・作曲

1. 青山ひとり常盤松
聳ゆるタンクは我が母校
何時も元気は山を抜く
農大健児の意気を見よ
今日も勝たずにおくものか
そりゃ突きとばせ投げとばせ
2. お前達や威張ったって知っちよるか
お米の実る木は知りやすまい
知らなきゃ教えてあげようか
俺等が農場へついてこい
金波銀波の打つ様は
そりゃ踊りゃんせ踊りゃんせ
3. 農大健児はすまないが
お米の実る木がついている
昔も今も変わらない
人間喰わずに生きらりよか
命あつての物種じゃ
そりゃ惚れりゃんせ惚れりゃんせ
4. お嫁にいくならお娘さんよ
お百姓さんに行きゃしゃんせ
難しい事は抜きにして
ちょっくら考え御覧じろ
お腹の貧じい事はない
そりゃ結婚せ結婚せ